11月11日　の海外相場

COMEX/NYMEX ($)	Gold (Dec)		Silver (Dec)		Platinum (Oct)		Palladium (Dec)	
Open	4,149.0		53.520		1,576.4		1,034.0	
High	4,156.2		53.780		1,587.7		1,043.5	
Low	4,020.8		51.110		1,534.6		1,008.0	
Settlement	4,030.2		51.225		1,538.4		1,020.8	
Change	-84.3		-1.468		-23.3		-0.7	
EFP	7.00	8.00	-￠2.00	￠2.00	-2.00	2.00	-5.00	-2.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing ($)	AM	PM
Gold	4,050.25	4,014.00
Silver	52.730	-
Platinum	1,565.10	1,563.65
Palladium	1,082.85	1,078.75

コメント

Precious Metal
金：下落　銀：下落　プラチナ：下落　パラジウム：下落
貴金属市場は全面安。で米国債券市場が休場となる中、前日の米CPI上振れやFRB高官のタカ派発言を背景とした追加利上げ観測が引き続き意識され、ドル指数は上昇した。加えて、CoreWeaveの好決算をきっかけにAI関連株への買いが広がり、米株式市場が大きく反発したことでリスク選好が改善し、安全資産需要は後退した。原油価格は大きな方向感を欠いた一方、ドル高がドル建て貴金属の重石となり、金・銀・プラチナ・パラジウムは2～4%程度下落した。米国債券市場が休場で金利面からの価格形成が乏しかったこともあり、ドル高と株高を受けて貴金属が売りの受け皿となった面もあったとみられる。

FX
ドル円：上昇　ユーロドル：下落
為替市場では、前日のCPI上振れとFRB高官のタカ派発言を受けた追加利上げ観測を背景にドル買いが継続した。米国債券市場は休場だったものの、ドル指数は上昇し、ドル円は159円台を上抜けて一時159.94円まで上昇した。ユーロドルも1.1083ドルまで下落し、昨年5月以来の安値を更新した。米株式市場ではAI関連株を中心に大きく反発したが、リスクオンによる円売りも加わったことでドル円の上昇を後押しした。一方、160円接近では政府・日銀による為替介入への警戒感も意識され、上値はやや抑えられた。

ドル円：159.79　ユーロドル：1.1090

11月9日　週の経済指標一覧

	11/09（月）	11/10（火）	11/11（水）	11/12（木）	11/13（金）
Americas		米・消費者物価指数（CPI） 10月 [前月比]	アメリカ休場		米・中古住宅販売件数 10月 [中古住宅販売件数]
		前 0.6% 予 0.3%			前 399万件 予 387万件
		米・消費者物価指数（CPI） 10月 [前年比]			
		前 3.7% 予 -			
		米・消費者物価指数（CPI） 10月 [食品・エネルギー除くコア・前月比]			
		前 0.3% 予 0.2%			
		米・消費者物価指数（CPI） 10月 [食品・エネルギー除くコア・前年比]			
		前 2.6% 予 -			
APAC					
EMEA				英国・実質ＧＤＰ（速報値） 第3四半期 [前期比]	
				前 0.5% 予 0.7%	
				英国・実質ＧＤＰ（速報値） 第3四半期 [前年比]	
				前 1.4% 予 -	

Source: みんかぶ

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2026/11/3	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)
Long	26.5	306.8	1,740.2	1,390.2
Short	6.8	145.7	1,283.2	2,539.7
Net	19.7	161.2	457.1	-1,149.5
Change	-1.2	-7.9	-130.2	-232.7

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。
当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。